| | | | |
|---|---|---|---|
| 授業科目名 | 企業論 | 大学名 | 白鷗大学 |
| 科目区分 | | 開講時期 | 前期（４月１１日～８月５日）<br>後期（９月２３日～２月４日） |
| 学部・学科等 | 経営学部経営学科 | 曜日 | 前期：金曜日　後期：金曜日 |
| 必修・選択区分 | | 時限（時間） | 前期、後期とも１時限<br>（９時００分～１０時３０分） |
| 標準対象年次 | 全学年 | 授業形態 | 講義 |
| 単位数 | ２単位 | 授業会場 | 本校舎 |
| 担当教員名 | 仁平　晶文 | | |
| 電話番号（代表者名） | 0285-22-1111 | e-mail アドレス | gakumu@ad.hakuoh.ac.jp |
| オフィスアワー | 特に設けず，e-mail や電話で予約を取ってから，質問や相談に応じる。 | | |
| 授業の概要 | ＜授業の目標及びねらい＞<br>現代社会は企業社会とも呼ばれている。確かに、私たちの身の回りを眺めてみると、企業によって生み出された多様な製品やサービスを見いだすことが可能である。また、高校や大学等を卒業後、企業においてキャリア（仕事人生）を積み重ねていく人も数多く存在する。その意味でも、企業は私達人間と密接に関係していると言えるし、私達の生活は企業によって支えられているといっても過言ではない。<br>このように現代社会に暮らす人々と密接に関係している企業について、本科目では、具体的な事例を用いながら、深く考察していくこととする。<br>古典的な企業の捉え方のみならず、多様な視点を用いながら現代企業を支える論理について把握できることを到達目標とする。<br>＜前提とする知識・経験＞<br>経営学、会計学を学んでいく際の土台となるような基礎的な講義内容（入門レベルの内容）となっている。<br>＜授業の具体的な進め方＞<br>毎回の講義は PowerPoint を使用しながら進行していく。DVD 教材や新聞・雑誌記事を利用して具体的な事実に基づきながら理解を深めていく。授業の最後にリアクションペーパーを提出する。<br>＜授業計画＞<br>詳細は、Web シラバスをご確認ください。<br>＜教科書・参考書・教材と入手方法＞<br>三戸浩・池内秀巳・勝部伸夫『企業論（第 3 版）』有斐閣，定価（2,000 円＋税）<br>＜成績評価法＞<br>①具体的な評価方法<br>定期試験、提出物、平常点によって評価を行う。<br>②評価方法の比率<br>定期試験 40%、提出物 30%、平常点 30%。<br>＜教員からのメッセージ＞ | | |